Vol.172 2007年 6月10日号
花はなしんぶん（第3種郵便物認可）

花ニュース

道内各地の花の話題をお伝えするコーナーです。

新緑の季節、里山を満喫

白老町「トラストの森」

新緑の季節、道内各地の里山などでは、自然散策が楽しめる時期。土・日曜には庭作業の手をいったん休め、自然に抱かれてみてはいかがでしょうか。

手付かずのカラマツ林を保護

白老町の「トラストの森」は、道央自動車道・萩野PAの北側に位置し、元は広さ2・2㌶に広がるカラマツ林です。40年間放置されていた林を保護しようと、地元有志らが出資し、2001年に土地を取得。ボランティアが枝打ちや間伐などで管理してきました。

04年にはNPO法人「ウヨロ環境トラスト」として活動を本格化しました。森の広場には、手作りの小屋や展望台などが既に完成。小中学生向けのキャンプや環境学習の場に活用されています。

フットパスで自然散策

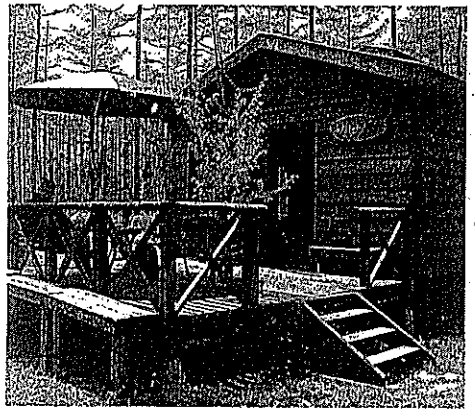
また、「トラストの森」周辺は、胆振管内最高峰のホロホロ山（標高1322㍍）を源流とするウヨロ川に沿って、フットパス（歩く道）が整備されています。

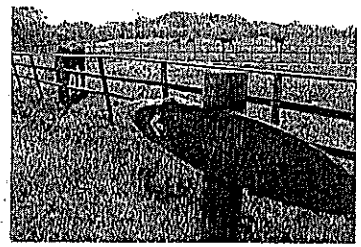
「トラストの森ルート」は1周約5㌔。所要時間は1時間ほどです。

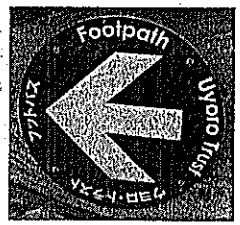
競走馬が余生を送る牧場「オーシャンファーム」が起点。案内標識に従って歩くと、わき水が出る場所や白老牛の放牧地が広がります。春にはミズバショウの群落、秋にはサケの遡（そ）上や産卵が観察できます。

散策路を利用する際は、必ずごみを持ち帰りましょう。フットパスの地図は1部200円。

同トラストは、6月24日午前9時から「ウヨロ川フットパス・ウオーク」を実施します。定員50人、雨天中止。申し込みは事務局☎0144・85・2852へ。


「トラストの森」の広場にある「ウヨロ小屋」

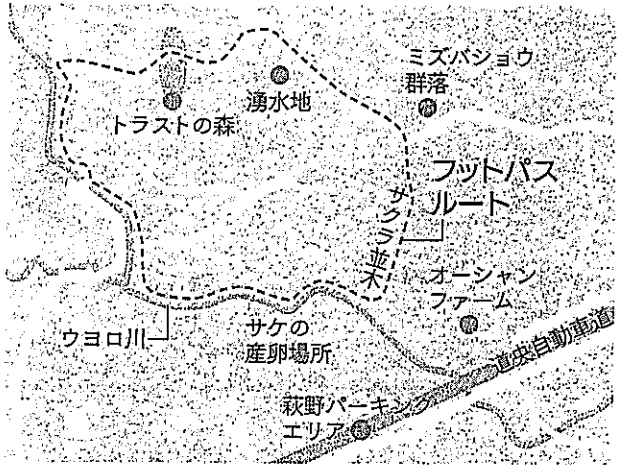




→案内標識
↑「オーシャン・ファーム」横の看板。草をはむ馬を間近に見られる

ミズバショウの群落。4月下旬が見ごろ

トラストの森ルート



その他の自然スポット情報

- イコロの森　苫小牧市植苗552番地外5筆、ラウムランドスケープ　☎011・642・1181
- 十勝千年の森　清水町羽帯南10線、ランラン・ファーム　☎0156・63・3400
- 太四郎の森　広尾町野塚1線23、泉　☎090・1305・9558
- マウレ山荘ガーデン　遠軽町丸瀬布上武利172、同　☎0158・47・2170